

よくある不備及び注意点(加入・履行証明書)

令和3年度より「発行基準及び審査要領」が改定されています。

建退共でも、公共工事についての履行確認を「加入・履行証明願」の審査の際に行うこととなり、提出書類等が増えました。「どの分を提出するのか分からない」と言う問い合わせがよくありますので、長崎県支部では「公共工事について(フロー)」を作成し、公共工事受注の有無に関係なく、「加入・履行証明願」を提出される全ての共済契約者の皆様に別添「公共工事について(フロー)」を添付していただくようにしました。フローに回答いただき、「建退共事務受託様式2号」の添付が必要となった場合は、一緒にご提出いただきますようお願いいたします。

様式第103号

建設業退職金共済事業加入・履行証明願

共済事業加入及び共済契約の履行状況を下記により証明願います。

年 月 日

独立行政法人 勤労者退職金共済機構
建退共 長崎県支部 長 殿

所 在 地
表 示 者
番 号

年 月 日

⑩ 直前決算日における直近1か年間の元請から受けた電子申請による掛金充当額 円

⑪ 直前決算日における直近1か年間の下請に行った電子申請による掛金充当額 円

⑫ 共済契約者番号

⑬ 建設キャリアアップシステム事業者ID

⑭ 事務受託者番号

⑮ 決算日及び決算期間

年 月 日 ～ 年 月 日

⑯ 工事施工高 (土木) (建築・その他)

公共工事 千円 千円

民間工事 千円 千円

合 計 千円

⑰ その他

① 直前決算日における被共済者数 人

② 直前決算日における直近1か年間の手帳更新数 冊

③ 直前決算日における直近1か年間の証紙購入額 円

④ 直前決算日における直近1か年間の元請から現物で交付を受けた証紙の金額 円

⑤ 直前決算日における直近1か年間の下請へ現物で交付した証紙の金額 円

⑥ 直前決算日における直近1か年間の電子申請による掛金充当額(自社分) 円

建設業退職金共済事業加入・履行証明書

を証明します。

独立行政法人 勤労者退職金共済機構
建退共 長崎県支部
支部長 根 眞 悟

建設キャリアアップシステム事業者IDをお持ちの場合のみ記入してください。事業者IDをお持ちでなくても「加入・履行証明願」の申請はできます。

1枚だけ提出される場合があります。

☆「加入・履行証明願」をダウンロードして作成の場合は、作成後2枚印刷してご提出ください

手帳及び証紙受払簿の記入間違いが多くあります。

支部ホームページ「加入・履行証明書について」に[処理別の記入例](#)を掲載していますので、参考にしてください。

⑭工事施工高の転記間違い及び転記要領についての問い合わせがよくあります。

完成工事高とし、決算変更届の中の様式第三号「直前3年の各事業年度における工事施工金額」の数字を下記のように分類して転記してください。

〈1〉(土木)と(建築・その他)に分ける。

★(土木)に該当する工事

「土木一式工事」「とび・土工・コンクリート工事」「舗装工事」「しゅんせつ工事」「解体」

★(建築・その他)に該当する工事

上記土木工事以外の全て

〈2〉〈1〉で分けた(土木)(建築・その他)ごとに、(公共)と(民間)に分け、それぞれの数字を記入する。

★公共工事とは→「元請・公共」のみ。

★民間工事とは→「元請・民間」と「下請」の合計。(公共工事の下請分も(民間)に入れる。)

公共工事について(フロー)

共済契約者名

1

はい

2

はい

3

はい

4

はい

※建退共では、共済証紙受払簿の「下請へ交付」欄に記録されている内容と照合しています。

(様式第030号)

様式第(330号) 建設キャリアアップシステム事業者IDをお持ちの場合のみ記入
(入力してください。)

共済契約者名 **けんたい建設株式会社**

①共済契約の成立年月日(S44) **23 年 4 月 1 日**

②共済契約の番号 **92 - 9999**

③建設キャリアアップシステム事業者ID **12345678901234**

共済証紙受払簿

非決算日 **○ 年 3 月 31 日**

決算期間 **○ 年 4 月 1 日 ~ ○ 年 3 月 31 日**

④この受払簿は、受入・払出の都度、掛金収納書などをみて日付を所定欄に記入し、決算月に合計を出して整理して下さい。

⑤共済手帳の更新手続きを行ったときは、「共済手帳受払簿」(様式第29号)及び下記の「更新年月日手帳更新数」欄に記載して下さい。

前期(前頁)繰越 ○ 年 4 月 1 日	購入	受入	元請から受入	計(A)	貼付	下請へ交付	計(B)	残高 (A)-(B)	払出権の貼付の内訳		更新年月日 手帳更新数	備考
									貼付人員	就労月		
	金銭機関名 ○ 銀行	元請名	0 日分	0 日分	0 日分	0 日分	0 日分	0	4	○ 年 3 月 分	○ 年 4 月 3 日	
	金銭機関名	元請名	84 日分	84 日分	84 日分	84 日分	84 日分					
	金銭機関名	元請名	100 日分	184 日分	88 日分	88 日分	88 日分					
	金銭機関名 △ 銀行	元請名	98 日分	282 日分	82 日分	82 日分	82 日分					
	金銭機関名	元請名	0 日分	1,112 日分	110 日分	110 日分	110 日分					
	金銭機関名	元請名	0 日分	1,112 日分	88 日分	110 日分	110 日分					

4 この決算期間内に、「掛金収納書」を出している公共工事のうち「下請へ交付」している分、最も請負金額が大きい工

4 この決算期間内に、「掛金収納書」を提出している公共工事のうち「下請へ交付」している分で、最も請負金額が大きい工事現場の「建退共事務受託様式 2 号」(写し)を提出してください。(この期の分のみ)